ニュース さよなら原発 第66号 2018. 7. 5発行



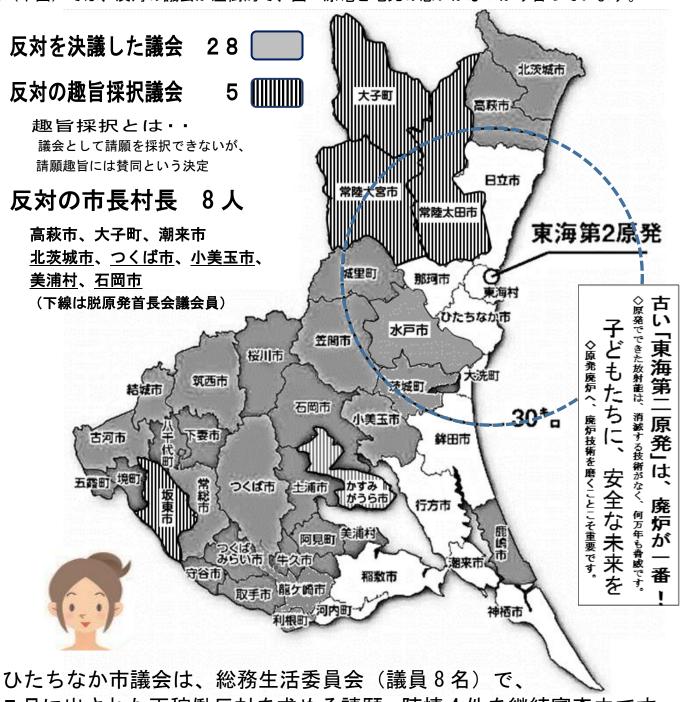
さよなら原発ひたちなか市実行委員会

連絡先:ひたちなか市馬渡 2824-63 佐藤 英一 TEL:029-273-4775

ホームページ: http://sayonaragennpatu.wixsite.com/mysite

東海第二原発・再源・動 文対 決議。広がる

日本原電は東海第二原発について、7月4日に原子力規制委員会の新基準「適合(案)」を受け、再稼働へ全力をあげています。一方、水戸市議会は6月に再稼働反対を決議。県内 44 市町村(下図)では、反対の議会が圧倒的で、国・原電と地元の思いがぶつかり合っています。



5月に出された再稼働反対を求める請願・陳情4件を継続審査中です。 総務生活委員会の議員さん!よろしくお願いします。

〇三瓶 武、雨澤 正、所 茂樹、岩本尚之、宇田貴子、薄井宏安、打越 浩、井坂 章の皆さん(敬称略)

*ា មុខសារ*ប្រើទេវ

東海第二原発への声声

皆さんの声・つぶやき

TEL/FAX:029-273-4775

夏に古希を迎えるという女性(足崎)

会員:(汗だくで) 東海第二をなくそうと訴えたビラです。市内で、みんなで協力し1万枚配っています。

女性:いつも、よく読んでいます。本当に原発はダ メです。核のゴミを増やし子孫に負担をかけ ることはやめるべきよ。

会員:11 月までに許可が下りないと東海第二が廃炉になってしまうので、原電は必至です。原電の和智常務が5月11日に「運転することで社会に貢献したい」と再稼働を表明しました。再稼働を阻止できるか許してしまうのか、今後、数か月が勝負です。

女性:みんな声を挙げるべきよ。上の人に意見するのを避けているばかりではダメ。各人がこの地域の将来のことを自覚して声を出すべきよ。

(別れるとき頂いた冷水ボトルの美味かったこと)



2018 7/4(水) ひたちなか市平磯町 平磯中学校グラウンド「南門」から南方約 11mのところにある斜面と道路との境界、高さ 1m で測定しました。ここは 2016 年 4 月 10 日のときは 0.75 μ Sv/h (本紙 43 号で報告) でした。この斜面全体が高い放射線のためなのか、すぐ脇の道路の中央でも高さ 1mで 0.39 μ Sv/h あります。因みに「南門」の前では高さ 1m で 0.16 μ Sv/h でした。前 2 ケ所よりは低いものの、福島原発事故以前の数倍の高さとなっています。

講演会

日 月 1日 日 (土) 14 時~16時 講演 ワークプラザ勝田 多目的ホール (13 時 30 分開場)

武藤類子さんが語る

福島から、あなたへ

豊かだった福島の人々の暮らしをとつぜん原発事故が奪った。 その過酷な実態。そして今・・・。 映像を交えて語りかけます。

参加費 500円 (保育あり)

お問合せ:荻(080-5496-6261)

佐藤 (090-5410-1336)



―プロフィール―

福島県生まれ。養護学校教員 20 年を経て、2003 年に ソーラーシステムを手造りし、里山喫茶「きらら温 をはじめる。しかし、福島 原発事故で廃業に追いで の発事故責任を問うフク シマ原発告訴団の団長。

主 催 武藤類子さん講演会実行委員会